

内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞

京都府推薦

奥山梨衣

(京都府木津川市)

【概要】

➤ 奥山梨衣氏は、寝たきり全介助の重度心身障害児である長男の気管切開により、痰の吸引が常時必要となったことで、医療的ケア児者の生活をサポートする「SKIP & CLAP」(スキップ アンド クラップ)を立ち上げ、当事者である母親目線で、使いやすさと品質を兼ね備えた吸引器用バッグ「CARErry BAG」を自ら開発した。自身の外出する機会が減り、引きこもりがちになった経験から、他の医療的ケアが必要な子どもを持つ母親と出会い、交流することをきっかけに他人と社会と繋がることの大切さを実感し、子どもにもそして悩める母親達にも笑顔を取り戻したいという強い思いを込めて活動している。当事者として考えた新しいアイデアで在宅生活を快適に豊かにし、子どもの病気や障害を機に社会から離れてしまった母親達の社会参加に貢献している。

【功績・功労】

➤ QOL(Quality of Life: 生活の質)の向上

奥山氏開発のバッグは、吸引器を持ち運ぶだけの容器でしかなかった従来品とは異なり、吸引手技を妨げない機能性を有し、患者の苦痛時間を減らし、QOLを向上させた。また、医療補助具としての効果もある「医療用携帯バッグ」として特許を取得している。



奥山氏開発の吸引器用バッグ①

※必要なものがまとめて入る構造
※災害時にも有効



奥山氏開発の吸引器用バッグ②

※吸引器専用エリア物品エリアを区別
※バッグに入れたままでも、スムーズに吸引できるよう設計



奥山氏開発の吸引器用バッグ

- ※吸引器に合わせた4つのタイプ
- ※実用性とファッション性を考慮

従来品は、吸引時に必ず必要な付属物品を入れるスペースすらないものも多く不便であった。

また、大きなフタが吸引の妨げになるなど、ユーザビリティに欠けるものが多かった。

- ・この吸引器バッグを見て「この子と出掛けてもいいんだ」と思いました。早く退院してお出掛けするのが楽しみです。
- ・バッグを見るたびに、辛くても同じように頑張っているママがいると思え頑張れます。
- ・吸引が多く億劫だったお出掛けが、使いやすいバッグのお陰で楽しみになりました。

単なるバッグではなく、ママ達の心の支えになっている！

・また、私が活動し、社会の役に立つことで、ママ達も自分の人生をあきらめないでほしいというメッセージも送り続けている

奥山氏開発の吸引器用バッグ購入者からの声

➤ ソフト面でのサポートにも尽力

製品開発によりハード面で日々のケアの負担軽減に寄与するとともに、我が子の病気や障害と向き合い、不安の渦中にある母親に寄り添い精神的な支えになれるよう、地域及び全国の医療的ケアが必要な子どもを持つ母親達とネットワークを構築し、ソフト面でのサポートにも尽力している。



SKIP CAFE

※医療的ケアが必要な子どもを持つ保護者の交流の場として、奥山氏の自宅で月1回開催（奥山氏自身が同じ境遇の母親との交流で笑顔になれたことがきっかけで開催）